

VR 界のファッションコンテスト 「アバターアワード 2021」 作品募集開始

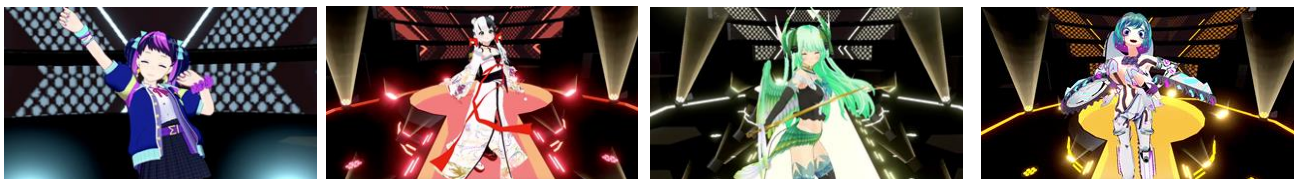
ノミネート作品は VRM コンソーシアム加盟社のメタバース上で展示、ユーザー投票も

一般社団法人 VRM コンソーシアム（代表理事：石井洋平、所在地：東京都中央区）は、仮想空間での自己の分身「アバター」を審査・表彰する「アバターアワード 2021」の詳細を発表しました。また、本日よりアバター作品の募集を開始しました。

著名クリエイター陣がプロ視点でアバター作品を審査するコンテスト、今回はユーザー投票企画も実施



「アバターアワード」は、独創的な進化を続けるアバター文化の振興とクリエイターの社会的認知度向上を目的として、一般より広く 3D アバター作品を募集し、優れた作品を表彰するアワードです。昨年初開催した「アバターアワード 2020」では、審査員に人気ファッション誌の『ViVi』など数々の雑誌を手がけてきたファッション・クリエイティブ・ディレクターの軍地彩弓氏、角川スニーカー文庫『涼宮ハルヒ』シリーズの挿絵を担当するイラストレーターいとうのいぢ氏、電撃文庫『ソードアート・オンライン（SAO）』などのミリオンセラーを生み出した編集者として知られる三木一馬氏、そして人気アニメ『輪るピングドラム』を手がけた幾原邦彦氏など、多様な分野の第一線で活躍するクリエイターが参画。応募総数は 411 点にのぼり、厳正な審査を経て最優秀賞を 1 点、優秀賞を 3 点選出しました。さらに、日本の独創的なアバターやバーチャル YouTuber などの存在を一般にも広く知らしめ、アバター文化の発展に最も貢献したバーチャルキャラクターを表彰する「主催者特別功労賞」には「キズナアイ」を選出しました。



昨年開催の「アバターアワード 2020」の最優秀賞・優秀賞受賞作品

今回、「アバターアワード 2021」では、11 月 1 日（月）から 11 月 23 日（火）まで作品の応募期間とし、選ばれた優秀作品は 12 月 21 日（火）に開催する「アバターアワード 2021 授賞式」生放送のバーチャルランウェイにて紹介、表彰します。審査員はファッション業界やコンテンツ産業の豪華クリエイター陣が務め、プロフェッショナルの視点から投稿作品のキャラクター性・ファッション性・先進性を評価し、選考を行います（審査員は後日発表）。また、ノミネート作品に選出されたアバターは、ユーザーが実際に鑑賞できる「バーチャルキャスト」など VRM コンソーシアム加盟社の運営するメタバース上に一般公開し、ユーザー投票を実施します。

「アバターアワード2021」開催概要

【主催】一般社団法人 VRM コンソーシアム

【実行委員長】大前広樹（一般社団法人 VRM コンソーシアム 理事 渉外委員会委員長 / ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン 日本代表ディレクター）

<応募要項>

- ◆応募期間：2021 年 11 月 1 日（月）～ 2021 年 11 月 23 日（火）23:59
- ◆応募方法：Twitter で VRM コンソーシアム事務局（https://twitter.com/vrm_pr）をフォローし、自身のアバターのベストショット、全身がわかる画像を添付してハッシュタグ「#AvatarAward2021」を付けて投稿してください。
- ◆アバターの作成方法：fbx、vrm 形式であれば、作成方法は自由です。市販のアバター作成アプリをご使用いただいても構いません。

- ◆最終選考：ノミネートされた場合、VRM コンソーシアム事務局より DM にてご連絡します。その際、ランウェイ撮影のためアバターデータをご提供いただきます（fbx、vrm 形式）。その他、詳細に関しましては、公式サイトに応募要項をご確認ください。
- ◆表彰式生放送：2021 年 12 月 21 日（火）20:00（仮）～
- ◆公式サイト URL：<http://vrm-consortium.org/avataraward/>

【VRM コンソーシアムについて】

3D アバター向けファイルフォーマット「VRM」の策定・普及を目的とした一般社団法人です。詳細につきましては以下のサイトをご覧ください。

- 公式サイト：<https://vrm-consortium.org/>